

OpenChain JWG ライセンスSWG

2019/06/25 11:00 - 12:40 @ 富士通ソリューションスクエア

参加者(順不同、敬称略)

伊藤、小泉、浅羽、忍頂寺、遠藤、大内、當摩、安倍、大崎、岸波さん、御子柴さん、小保田(記)

次回会合の参加者数の確認

ライセンス情報セッションについて、現状何名参加しているか?
まだ集計できていない。全体60名参加。(ツールが人気だと思われる)

ライセンス情報セッション MC

伊藤 (1回目、2回目共に)

ライセンス情報セッションで話題にする内容

- 実運用におけるライセンス情報に関するガイドライン(下流から上流、上流から下流)
1回目の主題
- SPDX Liteについて
2回目の主題

次回会合2部のスケジュール

- ワークショップを開催するSWG
Promotion, Leaflet, tool, license Info, FAQ, newbie, Open Discussion

ライセンス情報SWGと時間が重複するSWGは、

1回目: newbie, tool, leaflet

2回目: tool, leaflet, faq

会合1部の最後にどのようなセッションがあり、どのような報告・議論が行われるか簡単に紹介していただくのが良い。

****ワークショップタイトルの案大募集****

安倍さんのガイドラインレビュー

企業間で、実際にライセンス情報受け渡しをしている図、それがSPDX/SPDX-Liteという記載があると良い。ライセンス情報の実イメージは、現在のエクセルの絵だけとし、SPDXとの比較はAppendixなどに移動すると良い。

- 「なお、記載するライセンス名は下記URLのSPDX License ListのIdentifierに従って記載する事を推奨します」

上記文言追加の背景は、「慣れていない方にもまずは記載してもらおう」ことを意図しているため、「推奨」としている。

※ SPDX WGが提供する各種ツールとの互換性を考えた場合、Identifierを推奨する、などと記載するとよい。

- ライセンス情報の作成手順
どのように作るのか、ツールの存在に少し触れる。

- modified record
ここだけ小文字で始まっているので、Capitalで表記する。

- 英語化ボランティア
安倍、福地、小保田
7/5までに一旦英語化。日本語の追加は、並行して行う。

上流下流向けのガイドライン

実運用時のライセンス情報の作成・取り扱いガイドライン

- 下流からもしくは上流からどのような情報をどのように取り扱うべきか
- 特定の製品に対して、使って欲しくないライセンスに対する扱いについて
- ライセンスコンフリクトを解消しなければならないこと
- 開発途中段階の暫定的な利用について
- 時々刻々とライセンス情報を更新する必要性
- 出来る限り早い段階でライセンス情報を提供する
- トレーサビリティの担保
- 追加、削除、修正したかどうかの情報を提供すること
- コミュニティへ貢献するために
- ソースコード開示について

タイトル、コメント、ユースケースなどフィードバックをください

アウトプット先をどこにするか?

→ まずは作りながら、色々な方に見てもらい、反応を得て考える。

コメント

「上流から下流」という文言は、発注元、発注先など、どちらを指すのか分かりづらい。コミュニティがさす上流、下流と完全に逆向きなので、文言を考える必要がある。分かり易い絵が必要となりそう。→ 持ち帰り再検討(伊藤)

「スニペット」も分かりづらい → コピペ(日本語ではこれが最も当てはまる単語)

前回のSPDX WG報告

- Naming Scheme
SW360: CPEルールを採用していたが、破綻した。名前の付け方を統一することは難しい。
- 次回(7/9)こちらからの話題
 1. ガイドラインを英語化して話す
 2. Modification Recordが欲しいという件について、口頭で少し聞いてみる
- Kate達に7/9のTel-Conf.どうするのか、OSSJ来るかどうか聞いてみる(小保田)
→ 7/26までにSlackで連絡
- その他
SPDX-Lite Proposalに対してコメントください。

次回会合

23日(火) or 24日(水) 時間・開催場所別途調整

// EOF